

Governor's Monthly Letter

ROTARY INTERNATIONAL

ガバナー・月信
1990.9.15 No.4

国際ロータリー 第276地区
DISTRICT 276

RI 会長 / PAULO V. C. COSTA
RI 理事 / 蔵 並 定 男



ロータリーを高めよ
思いを尽くし熱意を尽くし

1990—1991年度
国際ロータリーのテーマ



中村ガバナー・名古屋ロータリークラブ公式訪問

9月のことば

青少年活動月間に思う

R. I. 第276地区ガバナー 中村繁男

クラブ会長・幹事の皆さん。各クラブ・ロータリアンの皆さん。

9月は青少年活動月間です。松前インタークト委員長をアドバイザーとして、第276地区、第260地区のインタークター30名は今年もハワイ島ヒロを訪問、同地でのホームステイ体験、ヒロ高校インタークターとの交流、サウス・ヒロRCの例会出席と、忙しい日程をこなして無事帰国致しました。ことにサウス・ヒロ・ロータリー・クラブが例会時間を変更して歓迎してくれたことは今後の交流に期待を抱かせるあかしとなりました。ジョン・トムプソン、ヒロクラブ会長、松前委員長、豊橋商業高校の早川先生、岡崎城西高校の鈴木先生のご尽力に対し、紙面を借りて、心からお礼を申し上げます。

6月にはローターアクトの皆さんが、カナダのバンクーバーを訪れ、これまた成功を収めました。私は青少年の海外との交流を促すことはロータリアンの義務のひとつと考えております。労力も費用もかかりますが、継続していくねば意味を失うことになります。

公式訪問を通じ、ローターアクト、インタークトを持つクラブの委員諸兄の「思いをつくり熱意をつくし」での奉仕をこの月でたしかめることが出来ました。ローターアクトの会員増強がどこのクラブでも問題となっております。隣接クラブ、親クラブ、子クラブへ協力をお願いして、一人でも多くのローターアクターを増強して頂くよう示唆致しました。29歳という上限が増強をさまたげているようですが、これも青年男女という対象の設定上、やむを得ないことだと思います。関係の皆さんの一層のご尽力をお願いします。

インタークトもクラブの拡大という点では大へん難しい問題をかかえています。米国と違う日本の教育制度の中で、拡大を進めることは至難の業であります。私立の場合は学校経営関係者がロータリアンである場合など、比較的拡大も運営も容易でありますが、公立の場合いろいろな制約があって、仲々思うようには参らないのが現状であります。7月22日、豊橋市におけるインタークト地区協議会に、小金県教育長をお招きしたことは、その意味では大きな前

進でした。豊橋RCと豊橋商業高校IACの結びつきは、公立高校としては珍しい位うまくいっております。しかし、あるクラブが区域内の公立高校にインタークト・クラブを作りたいということで、私も会長さんにお伴して学校を訪れ、校長先生に直接お目にかかるお願いしましたが、赤十字とか、ボランティア・クラブのインター・クトへの転換は難しいようで、計画は進展していません。

このように、インター、ローター、ともに拡大、増強の上では困難な問題をかかえていますが、現存するクラブはすべて円滑に運営され、提唱クラブの委員は「クト屋」と呼ばれるほど、熱心にその運営を援助しています。

ところで、ライラ（青少年指導者養成プログラム）研究の地区委員会を新設致しましたが、目下暗中模索の状態です。新城RCがガールスカウトの指導者を例会に招いて苦心談と運営上の問題点を聴くという計画をお持ちですが、これは正にライラそのもので、「ライラ例会」と呼んで結構と思います。外にもこの種の奉仕活動をなさっているクラブがあるようですが、ライラは世界各地でさまざまな形で行われています。気がつかないうちに、ライラ活動を奉仕プログラムの中へ組み入れているクラブがいくつもあるものと思われます。地区の委員会は研究中ですが、すでにライラの根付いているクラブがあることを知り喜んでいる次第です。

話はかわりますが、イラン、フィリッピンの地震への義援金にご協力頂きありがとうございました。とりまとめて東京のガバナー会へ送金させて頂き、後日月信にご協力の詳細を掲載させて頂きます。

また、世界社会奉仕委員会は昨年と同じように、各クラブへ計画書を提示し、実行可能なプロジェクトをお選び頂くよう準備をすすめています。対象地区は昨年と同じ、フィリッピン（2）、タイ（1）です。

11月のR財団月間には各クラブとも何か、財団の意義を強調するような行事を計画して下さい。そして一般（無条件）寄付の推進にご協力頂くよう、心からお願ひ致します。

青少年奉仕活動月間を迎えて

第276地区青少年奉仕委員長 福山巧



国際ロータリー会長コスタ氏は、本年度のテーマに“ロータリーを高めよ”来るべき世紀に備えることによって、また、誠心誠意自ら活動することによって、と目標を示されました。

まさしくロータリーの掲げる奉仕活動の中で次代をつくる青少年奉仕が最大なる目標と思われます。人と人とのふれあい豊かで、活力に満ちた日本を築いて行くことが出来るよう、心身ともにたくましく、時代の変化に主体的に対応出来る、人間性豊かで創造力に富んだ、21世紀の担い手として、自信と希望にあふれる青少年を育成しよう。人造りこそが国造りであります。地域社会に、職場に一体となっての青少年の健全に育つ社会環境づくりへの取り組みを積極的に推進することであり、青少年の自主的活動を促進し、多様な活動に対応出来るよう、青少年活動の拠点となる場が必要であります。まさしく、インタークト、ロータークトなど創設

であります。インタークト、10 I A C、ロータークト、8 R A Cでは不十分であります。他地区に足並みが揃うよう結成に努力をお願いします。青少年の奉仕活動への参加、および国際交流がますます盛んになると思います。インタークトとロータークトの海外研修派遣も実施されておりますが、出て行くばかりでなく、受け入れも必要になってまいりました。本年度また新しく青少年指導者養成事業へも着手しました。数々の奉仕活動へのロータリアンの心身での積極的な参加、および青少年の相談相手、啓発活動の充実、ロータリアンである特典に誇りをもって、あなたの熱意の限りを注いで参加して下さい。新しい奉仕活動に力を注いで下さい。

若い人と並んで歩み、私たちの信念と熱意を注ぎ込むことによって、若い人に住みやすい世界を保証するような未来を築きましょう。

イラン、フィリピン地震義援金にご協力ありがとうございました。

8／21に各指定銀行口座宛送金いたしました。

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1. イラン分 | 4,646,000円 (62R.C.) |
| 2. フィリピン分 | 4,537,600円 (62R.C.) |

本年度の青少年交換活動

第276地区青少年交換委員会

委員長 木本 精之助



7月・8月は本年度も青少年交換に多用な季節でした。1年間の留学生活を経験した交換学生が、貴重な体験をおみやげに夫々帰国し、新しい年度の交換学生が希望に胸をふくらませて留学生活のスタートを切ります。交換学生を送り出す家族も、又異国の学生を迎える家族やホストロータリークラブも、いづれも大きな期待に多少の不安のいりまじった独特の気分のかなりのうちに、この暑かった夏を過ごされたことと思われます。

わが276地区では、アメリカで1年間の勉学を終えた舟橋里恵さん他10名の交換学生が8月7日無事に帰国しました。8月11日に開かれた報告会では、夫々が1年間の体験を賑やかに報告し合いました。いづれも元気いっぱい。今回は北はアラスカから南のニューメキシコ、東は大西洋上のバーミューダ島にまで広範囲に及んで、話題も多方面にひろがり、ロータリー青少年交換プログラムの懐の深さが痛感されました。帰国学生の今後の活躍が期待されます。

入れかわるよう、8月25日、今度は11名の高校生がアメリカに出発しました。推薦ロータ

リークラブ、派遣先等は別表の通りであります。昨年9月以来、1年近くの間に準備万端整って、いよいよ留学生活が始ることになりました。

受け入れ学生は、8月24日より27日にかけて、アメリカ、カナダより9名の交換学生が当地区に到着し、夫々のホストロータリーの面々に迎えられてホスト家庭に落ち着きました。9月から向こう1年間、当地での高校通学の生活がはじまります。いづれも、いかにもロータリー交換学生らしい好ましい青年男女で、夫々の受け入れはロータリークラブでも好評を頂いているようです。多少の程度の差はありますが、殆ど全員が日本語で挨拶ぐらいは出来るなど準備の勉強も重ねて来ている様子です。さきに1月に来日したオーストラリアよりの2名の交換学生と合わせて今年度の受け入れ学生は11名となりました。1年間の国際交流の拡がりが大いに期待されます。

国際交流の体験をまず身近なところから拡大されますよう、いづれのクラブでも交換学生の存在が大きな刺激となりますよう期待いたします。

第276地区（1990年～91年度・青少年交換計画）

派遣学生（14名）1990年8月出発

氏名	推薦R.C.	学校・学年	派遣先	推薦地区
吉野 美和	F	小 牧	春日井高校 2年	U.S.A. D.627
山田 やよい	F	小 牧	金城学院高校 1年	〃 D.501
森 佳代	F	高 浜	刈谷北高校 1年	〃 D.552
岩田 諭枝	F	尾 西	一宮市立奥中学 3年	〃 D.644
加藤 麻衣子	F	半 田	金城学院高校 1年	AUST. D.983
原 信一	M	名古屋守山	旭丘高校 1年	U.S.A. D.728
野口 真子	F	豊川宝飯	御津高校 2年	CANADA D.555
大岩由利子	F	豊 川	御津高校 2年	U.S.A. D.552

* 3月出発

* 3月出発

井田 雅子	F	東 海	金城学院高校 1 年	〃	D. 625
磯部 真紀	F	東 海	横須賀高校 1 年	〃	D. 550
布村 晶子	F	刈 谷	名東高校 1 年	〃	D. 540
神田 陽子	F	名古屋大須	長久手高校 1 年	AUST.	D. 952
鈴木 朋子	F	岡 崎 南	光ヶ丘女子高校 2 年	U.S.A.	D. 725
鶴井 敬雄	M	西 春 日 井	南山中学 3 年	〃	D. 595/6

* 3月出発

1989年8月出発1990年8月帰国

舟橋 里恵	中部大春日丘高 2 年		小 牧	D. 622
新美 直子	光ヶ丘女子高 2 年		岡 崎 南	D. 725
神谷 昌子	愛知淑徳高校 1 年		高 浜	D. 552
柘植 純子	鳴海高校 1 年		名古屋東南	D. 627
板倉 康恵	御津高校 1 年		豊 川	D. 501
三浦 知絵	御津高校 1 年		豊川宝飯	D. 550
鳥沢 泉	中京女子高校 2 年		名古屋大須	D. 595/6
高橋 将宏	東海高校 1 年		名古屋大須	D. 723
福崎 照芳	東海高校 1 年		春 日 井	D. 552
林 俊孝	新川高校 1 年		西 春 日 井	D. 654

来日受入学生 1990年8月来日

氏 名	国 名	推薦地区・R C	受 入 R C
Lauren Barbour	F U.S.A.	D.739 York	名古屋守山
Shawnessy V.Jonson	F CANADA	D.555Sioux LooKout	豊川宝飯
Keri McCoy	F U.S.A.	D.501Russian Jack	豊 川
Layne Schneider	M " "	D.540 Salmon	刈 谷
Raymond G.Stephenson	M " "	D.625 Elroy	小 牧
Erin F. Kuymwiede	F " "	D.596Waseca	西 春 日 井
Veronica M.Sprague	F " "	d.654 Fort Wayne	東 海
Patricia A.Miller	F " "	D.745 Media	岡 崎 南
David L.Carter	M " "	D.552Los Cruce	名古屋東南

1990年1月来日

Kate Emma Williams	F	A U S T .	D.952 Morialta	名古屋大須
Thomas R.Menadue	M	" "	D.983 North Hobart	半 田

1989年8月来日 1990年7月帰国

氏 名	国 名	推薦地区・R C	受 入 R C
James A.Stephenson	M CANADA	D.555 Saskatoon Nutana	刈 谷
Bruce E.Janov	M U.S.A.	D.649 Hoopston	小 牧
Jill C.Mclntire	F " "	D.654 Goshen	西 春 日 井
Jennifer K.Hendrey	F " "	D.726 Rocy Point	岡 崎 南
Kathleen Reilly	F " "	D.595 St.Louis Prak	名古屋大須
Reagan M.White	M " "	D.552 West El Paso	春 日 井
Carolyn S.Flesner	F " "	D.739 Gettysburg	名古屋大須
Jason D.Hansen	M " "	D.550 Mesa Baselino	豊川宝飯
Melanie Zehnder	F " "	D.552 Albuquerque	高 浜

公式訪問だより



蒲郡R.C.

1990年7月20日

会長 陶山登是雄
幹事 川合 宏悦
会員数 79



豊川宝飯R.C.

1990年7月24日

会長 伴 辰三
幹事 夏目 輝夫
会員数 57



渥美R.C.

1990年7月25日

会長 豊田 信義
幹事 彦坂 育甫
会員数 66



名古屋西R.C.

1990年7月26日

会長 林 光雄
幹事 諸戸 正和
会員数 162



名古屋港R.C.

1990年7月27日

会長 荒木 嶽
幹事 山内 明
会員数 121

蒲郡プリンスホテルの例会場は、最高の雰囲気。この風景は文人墨客により、むかしから愛されて来た。目下、ロータリーの温泉にひたりきっている感じであるが、拡大のきざしも見えはじめている。

県立御津高校に青少年交換をお願いし、うまくいっている。IAC設立の希望もあるが、無理のないように進めてほしい。伴会長は水の浄化に特に熱意を持っている。会長の開発したロープで河川浄化を試してみようとしている。

伊良湖岬で名高い渥美町を区域とする。珍しくライオンズ・JCのないロータリーの独壇場。明るく楽しいロータリーをモットーにしている。女性会員の入会も話題にのぼっている。田園ムード豊かなクラブである。

名古屋市内第2番目の伝統を持つクラブ。名古屋市の中心部を占める人口18万の中村区、西区に君臨。目下アディショナルクラブの提唱を検討中。あらゆる面で模範的なクラブである。

名古屋西RCから、生れたクラブで、今は名古屋を代表するクラブのひとつとなっている。ローターアクトの会員増強に苦慮しているほかは、奉仕面では万全。R.財団への貢献も積極的。ますますの発展を期待。



刈谷R.C.

1990年7月30日
会長 宮田 干俊
幹事 加藤 恒治
会員数 101



稻沢R.C.

1990年8月1日
会長 伊藤 雄之
幹事 小森 章平
会員数 61



津島R.C.

1990年8月3日
会長 森島 利仁
幹事 石原 要
会員数 94



知多R.C.

1990年8月6日
会長 森岡 秀夫
幹事 永井 享
会員数 42



名古屋R.C.

1990年8月7日
会長 加藤 隆一
幹事 古川 為之
会員数 247



小牧R.C.

1990年8月8日
会長 森川 邦造
幹事 舟橋 弘
会員数 69

今年の目標は拡大。「知立市にアイディショナル・クラブを」は永年の夢であった。同一テリトリーの2階建にして、知立にウェイトを置くクラブが出来れば、ロータリーの空白を埋める意味で嬉しいことである。

名古屋をとりまく衛星都市のひとつ。西春日井にアディショナル・クラブを作つてから、もう15年を経ようとしている。財政面にも余裕があり、次の飛躍へ向つて準備中である。青少年の指導に力を入れている。

昨年度地区大会ホスト以来、会員間の親睦も深くなつた。38年目の風格十分で、会員数も100名に近づいている。高校生を対象とする職業指導、資料委員会の設置など、他クラブに見られないユニークな活動をしている。

ガバナー公式訪問例会には夫人同伴の慣習。世界でも珍しいといふ誇りを持っている。カナダからのビジター、クラマー夫妻と握手出来たことも嬉しかった。3年という若いクラブ、本年度 I. M. ホスト・クラブである。

地区内最大のクラブである。66年間わたつて、所属地区内のリーダーとしての地位を確保。数多くの所属パスト・ガバナーの地区育成の功績は高く評価される。加藤隆一名古屋商工会議所会頭が現会長である。

古参クラブとして出席率も高く、各奉仕部門平均してよく活動している。しかし会員の増強が思うように行なわれていない。せめて減にならないように計画通り75名程度確保してほしい。特に若い会員の充実に努力してもらいたい。

I.A.C.海外派遣ハワイ研修帰国報告

第276地区I.A.C.委員長 松前憲典



第3回 IAC 海外派遣につきまして、格別のご指導とご援助をいただきありがとうございました。

中村ガバナー、岡田前インタークト委員長には、第276地区と第260地区合同の海外派遣結団式に激励のお言葉をいただき、ありがとうございました。

去る7月29日、日本を離れ8月3日全員無事帰国することができました。目的地でありますハワイヒロ高校インタークトクラブとの交流、ヒロ・サウスロータリークラブ例会参加、ヒロ市長へ愛知県知事からのメッセージ贈呈など多大の成果を上げることが出来ました。派遣インタークトクラブ員は交流、交歓に努力し、国際親善に寄与しました。今回とくに一泊ではありますがホームステイを実施できましたことは、クラブ員にとって大きな意義と同時にまたとない体験であったと思います。

なお、ヒロ・サウスロータリークラブは例会を変更し、我らのために歓迎レセプションをロータリークラブ会員・家族約50名、インタークト関係者15名、日本からの海外派遣団員30名、

総数約100名からなる盛大な交換会となりました。

中村ガバナーが、直接ハワイのヒロ・サウスロータリークラブの会長に電話をされ、第276地区 IAC 海外派遣団が国際親善を果たしやすいようご高配を賜りましたお陰で、大変歓待を受けることが出来ました。心から御礼を申し上げます。

ハワイヒロ高校インタークトクラブ員は、2年後日本を訪問し、ホームステイを中心とした日本のインタークトクラブとの交流を計画中であります。

I A 海外派遣団団長早川宣弘先生（豊橋商業高校）と副団長の鈴木和美先生（岡崎城西高校）共に海外派遣団員が円滑なる国際親善が出来るよう努力していただきましたことを感謝致しております。

今後、益々奉仕と国際理解のインタークトの目標に努力致しますことをお誓いしますとともに、インタークトクラブ員海外派遣にご高配を賜りましたことを心から感謝して、お礼の報告とさせていただきます。

程表 >

- 7／29（日）結団式
名古屋→ホノルル→ヒロ
7／30（月）ヒロ・ハワイ島観察
ホストファミリ出迎え（ホームステイ）
7／31（火）ヒロ市長へあいさつ
ヒロ IACとの交歓会（ヒロ高校）

- 7／31（火）ヒロ・サウスRC歓迎レセプション
8／1（水）ヒロ→ホノルル
ホノルル市内観察
8／2（木）一路帰国の途へ
8／3（金）ソウル→名古屋
入国手続き後、解団式

I.A.C.海外派遣団参加者名簿

豊橋商業高	早川宣弘	団長
岡崎城西高	鈴木和美	副団長
南安曇農高	高城浩文	副団長
地区IA委員長	松前憲典	R C
豊川高校	和泉朋子	
	足立知子	
豊田高専	徳田さわ子	
	小倉三佳	
豊橋商業高	川上栄子	
	内藤早輝予	
	伊藤かおり	

岡崎城西高	伊吹友伺
	倉橋秀明
岡崎女子高	金森弘恵
	井川尚子
安城学園高	早川友紀
	小島亜紀
	竹内理恵
津島女子高	鈴木美砂
一宮女子高	饗場由紀
	大野千春
	浅井しのぶ

フィリピンの会長就任式に出席して

第276地区国際奉仕委員長 加藤 博

私はマニラにある2つのロータリー・クラブの会長就任式に招待されましたので喜んで参加してきました。7月6日にマニラホテルに於いて挙行されました。その日は3つの会長就任式（インダクション・セレモニー）に出席しました。ガバナー、来賓、ゲスト・スピーカー、各クラブの新旧会長及び多くの夫人も出席していました。今回の訪問が16回目ですので、親しい友人も多く、来賓として迎えられました。

式典は旧会長の点鐘に始まり、来賓の紹介、ガバナーのスピーチと続き、新会長、役員の宣誓では皆緊張して、力強く宣誓していました。会員、会長等の表彰がありましたが、バグンバヤン・マニラR Cは会長賞、クラブ賞、職業奉仕部門賞の3つを受賞し会員全部が大きな歓声をあげていました。夫人達のアトラクションもあり又ダンスもありました。私もスピーチをし

たり年を忘れてダンスもしました。

ガバナーは全部の会長就任式に出席しなければなりません。全部が終わるのは10月中旬とのことです。それからガバナー公式となるのだそうです。「276地区からの多大の援助に対し心から感謝し、衷心より御礼申し上げます。」とガバナーが心をこめて御礼を言ってくれました。3つの就任式が終了したのは夜中の12時を過ぎていました。

私はバグンバヤン・マニラR Cと、サンミゲルR Cの就任式では名誉会員に推挙され、喜んで受けたことに致しました。

マニラのロータリアンは若い人が多く、実際に活動的であることが印象的でした。



友情の「どんぐり」が育ちました（新城R C）



サン・アントニオR Cと新城R Cは「アラモ」と「長篠」の古戦場によって結ばれています。昨年11月、アラモから持ち帰った「ライヴ・オーク」の「どん

ぐり」は、新城林業試験場に委託された。因みにこの櫻の木は米国テキサス州、ジョージア州を原産地とし、映画「風と共に去りぬ」の中にも、たびたび登場する。日本で根付かせることは難しい。新城R C会員の持ち帰った90個のうち37本ほどが、芽を出し写真のように成長している。

豊橋R.C.

創立40周年記念祝典を開催

1990年7／24



創立40周年記念式典は8月9日、豊橋グランドホテルに於いて高橋豊橋市長・中村ガバナーを始め多数のご来賓をお迎えし盛大に挙行されました。式典後の祝賀会では来賓各位を始め230名の出席のもと、西ドイツ・ボン歌劇場のオペラ歌手松下雅人（R財団奨学生）夫妻による「日本歌曲とオペラアリア」記念演奏会で始まり、ディナータイムへ移るという趣向で、盛会裡に進めることが出来ました。

記念事業では、①R財団寄付50万円、②米山記念奨学会寄付50万円、③40周年記念チャリティー絵画展開催・収益金150万円を豊橋市に寄付、④40周年史記念誌制作、⑤1990年度IA地区協議会・RA地区大会の支援で、式典席上で高橋豊橋市長・中村ガバナーに目録を贈呈しました。

昭和25年8月10日、名古屋RCをスポンサーに23名で創立された当クラブも、現在126名に増強され、3名のガバナーを出し、2回の地区大会を開催し、7つのアディショナルクラブを誕生させるなど40年の歴史の重みを感じます。温故知新、先輩の歴史を振り返り、更に百尺竿頭一步を進める気持ちで発展を期したいと思います。

（文責 豊橋RC幹事 佐藤 修次）

地区だより

7／18(火)刈谷R.C.より新クラブ結成の準備会発足に伴い役員の指名推薦がありました。

特別代表 鈴木 孝平
拡大準備委員長 池田 憲司
拡大補佐 日高 清夫
拡大補佐 神谷 光義

8／7(火)一宮北R.C.より新クラブ（中央R.C.）結成の準備会発足に伴い、役員の指名推薦がありました。

豊橋R.C.

チャリティー絵画展を4,300人が鑑賞

1990年8／7～12



豊橋ロータリークラブは今年の8月で創立40周年を迎えた。当クラブではその節目に地域社会に役立つ記念事業を行って来た。30周年では豊橋美術博物館の中庭に医師の彫刻（風伯）を寄贈した。今回は昨年の秋より準備委員会を設立し検討を重ねた結果、会員が所蔵する絵画を一同に集め、市民の皆さんに鑑賞していただくことに決定した。市内4クラブの全会員に出品をご依頼をした結果、内外の著名画家の作品を55点集めることができた。又、当クラブの会員である安田火災海上保険の支店長の協力で東郷青児美術館より43点の絵を借用し、東郷青児美術展を同時に開催した。

8月7日から12日の6日間であったが4,300人の市民が鑑賞し大成功に終わった。その結果、入場料収入から150万円を美術館に寄贈し、市民文化の発展に寄与した。また、豊橋善意銀行を通し施設の方々を招待、インタークトクラブの人達の応援で車椅子の人やご老人達に楽しく一日を過ごしていただいた。まさに豊橋ロータリー手作り絵画展であった。

（文責 豊橋RC創立40周年記念チャリティー絵画展委員長 神野 紀郎）

特別代表 伴 正保

拡大準備委員長 松前 憲典

拡大補佐 足立 幸一

8／20(月)R.I.日本支局より田原バシフィックR.C.は認証されました。

9／8(土)財団学友の集いが西春日井R.C.により名古屋都ホテルにて開催されました。

9／14(金)タイ国336地区よりの訪問団歓迎晩餐会が名古屋観光ホテルで開催されました。

田原パシフィックR.C.

創立総会報告

1990年7/24



1990年7月24日（火）午後6時半から田原町華山会館に於いて中村繁男国際ロータリー第276地区ガバナーをはじめ約130名の出席で若々しくスタート致しました。東三河では13番目渥美郡で3番目のクラブであり、スポンサークラブである田原ロータリークラブの創立30周年記念事業として設立致しました。

会員の平均年齢47才という若い力で太平洋の様に雄大に、そしてハイセンスなクラブ作りに内柴義郎初代会長の基に会員一丸となって全力で邁進致したいと思います。初年度方針は、1. 会員の親睦活動を進める。1. 例会場の雰囲気と食事を工夫して楽しい例会にする。1. 会員数50名（現在41名）の早期実現に努力する。1. 来年3月に予定しているチャーターナイトの準備に努める。以上。

何卒近隣クラブの皆さんのみならずより多くの会員の方々のご指導ご協力を懇願申し上げます。

○例 会 毎週火曜日午後6時半

田原華山会館

○事務局 田原町田原字萱町76

○電 話 (05312) 2局0214番 以上
〈広報 清谷 邦彦〉

〈地区委員会だより〉

職業奉仕委員会開催される

8月31日（金）正午より名鉄岡崎ホテルにて
(ガバナー・地区幹事・委員会3名出席)

〈協議決定事項〉

1. 職業活動表彰委員会のための手引き配布
2. 各クラブの職業活動表彰者の内1名の推薦を得て、その中から地区として3名以内の優秀者を選び地区大会で表彰する。
3. 「四つのテストの歌」の普及を推進する。

豊田西R.C.

創立20周年記念式典報告

豊田西R.C.会長 村野 力男



豊田西R.C.は8月19日（日）、創立20周年記念式典を挙行いたしました。当日は加藤豊田市長、中村ガバナー他多数の御来賓のもと、会員、会員夫人など175名にて盛大な記念式典となりました。豊田西R.C.は1970年8月24日、特別代表故渡辺末次郎氏のご指導のもと、豊田R.C.をスポンサーとしてメンバー29名をもって発足し、現在97名の会員を有するクラブに成長いたしました。その間会員相互の親睦を基調として「奉仕の理念」を実現すべく活動を推進してまいりました。今後とも新しい時代に向けて、地域社会のニーズを探求し、21世紀のロータリークラブの在り方を模索して、一層価値あるロータリー活動へと邁進してまいりたいと考えます。

20周年記念事業

記念事業1 豊田三好R.C.設立

記念事業2 記念植樹(猿投公園へくろがねもち)

記念事業3 図書の寄贈(豊田市中央図書館)

記念事業4 交通安全塔の改善(豊田インター)

記念事業5 ロータリー財團への寄付

〈ごあんない〉

9月28日(金)地区社会奉仕委員長会議

10月13日(土)西春日井R.C.15周年記念式典

10月15日(月)名古屋第2分区I.M.の開催

10月18日(木)豊田三好R.C.チャーターナイト

10月28日(日)豊田R.C.30周年記念式典

10月31日(水)一宮中央R.C.創立総会



「数え年100才」

日本特殊陶業(株)嘱託
名古屋R.C. (元会長)

水野 智彦

〈我が職業〉

熱心なクリスチャンであった母親と、慶應大学時代における福沢諭吉からの影響を受け、キリスト教を深く理解するようになった。

社会人としての道を選ぶにあたり、入社試験の際クリスチャンであることをきちんとことわり、相手の理解を得なさいと親しい牧師さんからアドバイスを受けた。そんな時代であった。

そして色々と考えた末、森村組を受験し無事入社出来たが、口頭試問がユニークで、「机上の灰皿を見て感ずるところを述べよ」といったものであったことを覚えている。

日本陶器社員としてその後アメリカ勤務となつたが、そこで鉄道運賃及び税関について深く研究する必要性を感じ、熱心に勉強したことが、会社のためにも日本の業界のためにも大いに役立ったとを自負している。

戦争の影響を受け昭和17年日本へ帰り、昭和19年日本特殊陶業の専務に就任した。

〈ロータリー〉

1949年（昭和24年）ジョージ・ミーンズ氏が来日した際、戦争で中断していた名古屋ロータリークラブの再開に尽力してくれるようお願いし、その約束をとりつけた。

再開後すぐ副会長をつとめることとなった。

ロータリーは楽しくあるべきだが、気楽すぎてはいけないと思っている。

これはキリストの教えと共通であると思う。

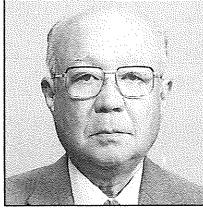
〈ゴルフ〉

ゴルフ歴は長いが、昭和5年名古屋ゴルフ倶楽部が出来るとき、日本陶器の社長命令で、ゴルフの勉強のため始めたのがきっかけである。

森村さんから譲り受けたゴルフ場の株は安くなく、返済に3年かかったことを思い出す。

ゴルフにより多くの人の信用を得ることが出来、又熱心に努力したおかげで昭和9年クラブチャンピオンになったことは誇りである。

95才位までプレーしたが今はしていない。



「天 聰」

岡崎R.C.

米田 春雄

天皇、皇后両陛下には来る5月31日、赤坂御苑において、御催しの園遊会にお招きになりますから御案内申し上げます。平成2年4月25日、宮内庁長官藤森昨一、という御案状をいただきました。又御苑参入について、東門からの参入が指示され参入券とひき替えに胸につける大きな名札をいただきました。苑内下車地点から池の辺りを歩きますと間もなくテレビ局のカメラの砲列のある臨時架設台があり、その前の築山の裾にひとかたまりの人々が並んでいました。千代ノ富士、山内一生さんの顔が見えました。私はそこから15メートルほど離れた池に面した遊歩道に並んでお待ち申し上げておりますと、やがて天皇、皇后両陛下、皇太子殿下、常陸宮殿下御夫妻、三笠宮殿下御夫妻の順でお歩きになり、千代ノ富士等の並んでいるところで約1時間位の御下問がありました。そこをようやくお離れになりますと、次は私の方へおいでになりますので緊張して恭しくお待ち申しておりますと、私の前でお停まりになり、「米田さん、どんな御仕事をなさってみえるのですか」と御下問がありました。全く予期しなかったことでしたのでビックリしましたが、陛下の穏やかな、しかも思い遣りのあるお言葉に感激し社団法人全国旅行業協会の仕事についてご説明申し上げました。その内容の具体的な事例にもご下問がありましたので10分位お話申し上げました。美智子妃殿下は同行した家内にどちらからみえましたかと御下問があり「愛知県の岡崎から参りました」と申し上げますと「帰りは充分気をつけて下さい」と恰も念を押すような優しいお言葉を頂きました。次は皇太子殿下です。「米田さん、旅行ブームとよくいいますが、どの辺りが賑やかですか」と話しかけられ、季節によって多くの方々が旅行される地方、また最近流行のイベントについてご説明申し上げました。興味をもって熱心に聴いていただき色々ご下問もあってご行列は予期しない私の前でストップてしまいました。私は汗ビッショでしたが全く思いがけない名誉な思い出となりました。



ロータリーエッセイ
黄盛陽社長さん
名古屋和合R.C.
井澤 慶一

黄盛陽さんは1989～1990年度中華民国台湾省楊梅ロータリークラブ（R.C.348地区）の会長さんであった。ところが台湾ではロータリークラブを漢訳して扶輪社というので彼は扶輪社社長ということであったのである。

彼は職業上よく日本を訪れており、日本語はペラペラ、日本字で手紙を書かれる知日家、一昨年「ロータリーの友」で私の著書のことを知り送ってほしい旨のお便りをいただきてからの識り合いだが、その時は彼は「社長当選人」といった。社長、すなわち会長に当選した人、つまり会長ノミニーであった。さすがは漢字の国、当選人とはよくいったものである。

彼がこの6月いっぱいに社長職を次の人へ渡す式典、これを台湾流にいふと新旧社長交接典礼となるようだが、授證（認證）13周年祝典と合わせて7月1日に行うからぜひ訪台してほ

しいといって来られた。

かの楊梅R.C.は鯉江R.C.と既に姉妹提携をし、その他日本の数クラブと友好の交歓をやられているが、和合からもどうぞ、というので早速一部の人に語ったら親善交歓に出かけようということになった。ところが途中で日程が一部変更されたため言い出しちゃった私が参加できなくなった。しかし結局夫妻同伴組を交え11名が7月1日黄さんの出迎える台北空港へ着き、午後6時からの式典及び祝賀パーティーに参列した。

楊梅R.C.は台北からほぼ1時間くらいの中都市にあるが会員は37名、そこへ日本から30余名のゲストが馳せ参じた。これみな黄さん大活躍の賜もので、当日は深更まで大歓迎をうけたうえ、翌日から台北、台南方面の旅行をあっせんしてくれたという。その準備やオール日本円での決済などなど親身にも及ばぬ御世話であったと、参加者一同、日台親善を体感したという。

ヒューストンサミットで海部首相はアジアを意識して発言した。アジア共通の家についてこうしたロータリーの交歓が役立ってくれたらと願う次第である。

おめでとう
6月ポールハリスフェロー

盛 田 純 子	(名 古 屋)
森 岡 秀 夫	(知 多)
伊 東 元 一	(豊 橋 北)
山 本 浩 司	(豊 橋 北)
成 田 良 治	(名古屋千種)
鷺 野 義 明	(名古屋千種)
清 水 良 彦	(豊 橋)
関 谷 精 介	(新 城)
権 田 紀 夫	(新 城)
鈴 木 証 壱	(新 城)
朏 刚 正	(新 城)
細 田 周 一	(新 城)

おめでとう
7月米山功労者

服 部 孝 至	(稻 沢)
古 川 善次郎	(名古屋東)
水 谷 好	(名古屋北)
加 藤 光 男	(名古屋東南)
森 川 安 夫	(名古屋東南)
西 川 義 雄	(名古屋東南)
各 務 芳 樹	(名古屋東南)
木 全 雅 之	(西 春 日 井)
筒 井 通 生	(西 春 日 井)
杉 浦 友 平	(西 尾)
早 川 久右衛門	(岡 崎)
広 中 康 男	(田 原)

文庫通信(第35号)

- このたびは、9月の「青少年活動月間」に因んで登録資料中、下記の17点をご紹介します。
- 「YOUTH ACTIVITIES 青少年のための諸活動(ロータリアン必携第6巻)」 R.I.
1986年 79頁 〈日本支局…クラブ事務局経由〉
- 「青少年交換ハンドブック」 20頁
「国際青少年交換計画の手引(ホストクラブのため・ホストファミリーのため)」 16頁
「国際青少年交換計画の手引(派遣学生のため)」 15頁
以上 D.258 1986年 〈文庫〉
- 「WYE 交換留学生の記」 中標津R.C. 1988年 90頁 〈笹谷歯科医院 01537-3-5222〉
「ローターアクトクラブ ガイドブック」 D.266 1987年 60頁 〈06-445-5500〉
「マナー読本新しく社会人に巣立つみなさんへ」 奈良R.C. 1989年 34頁 〈0742-26-1300〉
「希望をもたらすロータリー村落共同隊」 ラジャンドラー K. サブー
「友」1986年11月号 4頁 〈文庫〉
- 「ロータリー村落共同隊とは何か 活動のアイデア 21点」
「友」1987年5月号 2頁 〈文庫〉
- 「自主自助の社会奉仕 ロータリー村落共同隊」 レベッカ・フリッツ
「友」1988年1月号 2頁 〈文庫〉
- 「ロータリー村落共同隊とは」 清水幸彦
「友」1988年2月号 1頁 〈文庫〉
- 「都会で活躍するロータリー村落共同隊」 レベッカ・フリッツ
「友」1988年6月号 2頁 〈文庫〉
- 「国際都市神戸で集う留学生とRCの仲間」 高橋洋三
「友」1990年6月号 1頁 〈文庫〉
- (ビデオ)
「インタークト…奉仕の仲間」 R.I. 10分 〈文庫〉
「インタークト…友愛の楽しみ」 R.I. 8分 〈文庫〉
「ローターアクトの活躍」 R.I. 10分 〈文庫〉
「ロータリー青少年指導者養成プログラム」 R.I. 18分 〈文庫〉

文庫通信(第36号)

- このたびは、10月の職業奉仕ならびに米山月間に因んで、文庫資料の中から下記の13点をご紹介します。
- 「むつかしくはないヴォケーションナル・サービス」 塚本義隆 1976年 30頁 〈文庫〉
「職業奉仕の源流」 村田善明 1986年 4頁 〈文庫〉
「職業奉仕月間に因んで“ロータリークラブと職業倫理”」 深川純一 1987年 3頁 〈文庫〉
「職業奉仕とロータリー」 服部礼次郎 1987年 3頁 〈文庫〉
「商売心得帖」 松下幸之助 1989年 113頁 [PHP研究所 075-681-4431, 03-239-6621]
「職業倫理」 佐藤千尋 1990年 64頁 [東京東R.C. 633-8741]
「ロータリー米山奨学事業の歴史」 京都西南R.C. 1974年 12頁 〈文庫〉
「米山奨学事業の精神的原点」 増田房二 1983年 34頁 〈文庫〉
「ロータリークラブとロータリー米山記念奨学会」 近藤正夫 1983年 24頁 〈文庫〉
「ロータリーと米山記念奨学会」 末永直行 1984年 16頁 〈文庫〉
「よねやまだより I」 米山記念奨学会 1985年 13頁 [03-434-8681]
「人間米山梅吉を大いに語る」 湯浅恭三・杉谷武雄・岡野正雄・山川久明
1985~86年 22頁 (「よねやまだより」 II~IV連載) [03-434-8681]
(ビデオ)
「われらのつとめ—四つのテストは何か」 村上治朗 1978年 25分 〈文庫〉

第276地区 出席報告 1990年8月分

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'90年7月1日	当月	増減					'90年7月1日	当月	増減
尾張第一分区	知多	100.00	3	39	42	+3	尾張分区	あま	100.00	3	91	91	0
	半田	98.08	4	69	70	+1		尾西	97.78	3	60	60	0
	半田南	98.07	3	53	53	0		一宮	97.73	4	94	94	0
	東知多	97.05	4	52	52	0		一宮北	97.36	5	83	86	+3
	常滑	98.01	4	63	63	0		稻沢	99.16	4	61	61	0
	東海	96.64	4	60	61	+1		西春日井	96.59	3	65	65	0
	計	97.97		336	341	+5		尾張中央	100.00	4	48	48	0
名古屋第一分区	名古屋	95.51	3	246	245	-1	三河第一分区	津島	99.69	4	94	95	+1
	名古屋南	99.77	4	117	123	+6		計	98.54		596	600	+4
	名古屋港	100.00	4	120	121	+1		渥美	91.20	4	63	65	+2
	名古屋瑞穂	100.00	4	90	91	+1		蒲郡	96.73	4	79	79	0
	名古屋中	99.53	3	146	145	-1		奥三河	93.68	4	43	43	0
	名古屋西	96.46	4	163	162	-1		新城	94.24	5	59	59	0
	名古屋大須	99.42	4	86	89	+3		田原	99.09	5	69	69	0
	名古屋栄	96.49	3	52	57	+5		豊橋	100.00	5	126	127	+1
	名古屋東南	100.00	4	93	98	+5		豊橋ゴールデン	100.00	5	63	65	+2
	計	98.57		1,113	1,131	+18		豊橋北	98.72	3	117	117	0
名古屋第二分区	名古屋千種	99.00	3	65	68	+3		豊橋南	99.09	3	81	81	0
	名古屋東	98.80	3	115	116	+1		豊川	97.10	4	81	81	0
	名古屋北	99.61	5	107	110	+3		豊川宝飯	90.65	3	57	57	0
	名古屋名北	100.00	4	66	67	+1		田原バシフィック	99.18	3	0	41	+41
	名古屋名東	100.00	3	69	71	+2		計	96.64		879	925	+46
	名古屋守山	97.44	3	97	97	0		安城	99.58	4	80	79	-1
	名古屋和合	100.00	4	105	106	+1		碧南	99.66	4	75	76	+1
	計	99.26		624	635	+11		一色	98.82	5	52	51	-1
	犬山	100.00	4	83	83	0		刈谷	99.61	3	98	101	+3
	岩倉	95.91	3	42	42	0		西尾	98.79	3	87	87	0
東尾張分区	春日井	100.00	5	86	86	0		岡崎	100.00	5	101	105	+4
	小牧	100.00	4	70	69	-1		岡崎東	96.67	4	79	80	+1
	江南	98.33	4	75	74	-1		岡崎城南	99.49	3	67	67	0
	名古屋空港	100.00	3	71	70	-1		岡崎南	99.69	4	88	89	+1
	尾張旭	100.00	5	63	63	0		高浜	100.00	3	51	51	0
	瀬戸	99.39	4	81	83	+2		豊田	100.00	4	90	94	+4
	瀬戸北	99.39	3	58	58	0		豊田東	99.39	4	82	82	0
	豊山城北	99.00	3	74	72	-2		豊田西	97.52	3	97	97	0
	計	99.20		703	700	-3		豊田三好	100.00	3	26	26	0
								計	99.23		1,073	1,085	+12
地区内クラブ数 66RC				'90.7.1 会員数 5,283名			増加会員数 96名						
				当月末会員数 5,376名			減少会員数 3名						
				当月平均出席率 98.49%			差引純增会員数 93名						

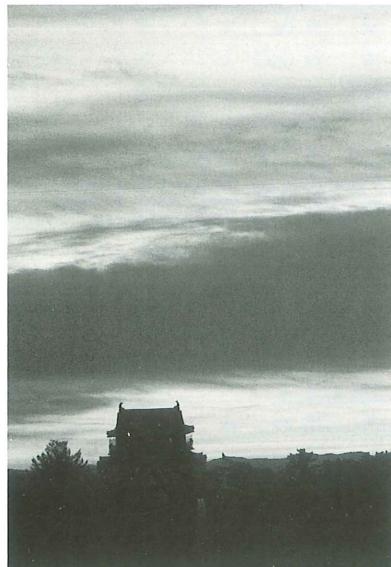
出版物のお知らせ（日本支局より）

1. 「世界社会奉仕要覧」（PA2-742-JA）がこのほど新たに発行されました。現物搬出、ロータリー・ボランティア活動などWCS関係の解説に加え申込書式等を1冊に収めましたので、大変使いやすいことと思います。1部400円です。

2. 「ローターアクト地区要覧」（PA2-208-JA）は9月末に発行の予定です。ローターアクトの方針が大幅に変更されて以来、ローターアクトの資料は廃刊となり、ご迷惑をかけましたが、近々ようやく発行の運びとなりました。1部500円です。ほかに「ローターアクト必携」も10月中に発行の予定です。価格未定。

〔注〕「拡大便覧」の第5節にクラブ委員会組織案（CD3-261-JA）を収めましたが、その中の世界親睦活動委員会は、6月の理事会の決定により、クラブ奉仕から国際奉仕に移されましたので、訂正しておいて下さるようお願いします。

10月は職業奉仕月間・米山月間です
11月は財団月間です



平成元年作。岡崎城にて。
天守閣の真下に深い内濠がある。何百年も誰も足を踏み入れたことのないところもある。水はすっかり無くなってしまって、椎や樟の大木がはびこっている。私は時々、じつとその樹々の闇を見つめて、歴史の流れに思いをよせる。この闇が誰も知らない眞実を知っているかと思うと、つい流行の「家康替玉説」などが思い出されて興味深い。

内濠うちばりという水の無き木下闇こしたやみ

繁男

かばなー歳時記